

重点取組名	資源循環システムづくりによる持続型農業の育成
普及活動担当	山形県最上総合支庁 産業経済部農業技術普及課
主要な活動地域・対象農業者	真室川町（野菜生産組合）、最上町（アスパラガス生産協議会）
取組結果・成果 <取組みのねらい>	<p>取組のねらい 耕畜連携による堆肥等有機性資源の循環利用システムの構築とエコファーマー認定農業者の拡大により、土づくりを基本としたこだわり産地の育成を図る。</p> <p>取組結果 <簡易ストックヤードの実証展示> ・堆肥の簡易ストックヤードを2ヶ所の実証展示したことで、園芸農家主体の堆肥活用モデル集団が結成された。</p> <p><エコファーマー認証取得の支援> ・生産組織単位でのエコファーマー認定取得を推進したことで、エコファーマーの新規認定農業者が141名増加した。</p>
連携機関、協議会等	県エコエリアやまがた推進協議会 最上地域有機性資源需給調整会議
取組の特徴や取組に際しての工夫	<p><簡易ストックヤードの実証展示> ・設置に園芸農家自らの参加を求めて積極的な活用を促した ・実証展示および発酵特性等の分析・調査、施用方法の検討を県農総研センター畜産試験場および産地研究室と連携した ・耕種農家、畜産農家および関係機関を対象とした現地検討会を開催した</p> <p><エコファーマー認証取得の支援> ・土づくりに向けた土壌診断指導を実施した ・エコファーマー認定制度研修会を実施した ・持続型農業技術の導入講習会を実施した ・栽培履歴記帳講習会を開催した</p>
【参考】	